

平成30年11月認定



# 株式会社ピーコック / 新潟県



- ・昭和47年創業。ファストフード事業から冷凍調理食品製造事業に進出。「冷凍たこ焼き」(業務用・一般向け)の国内シェアは11%(国内3位)。
- ・原料であるタコの価格上昇による製造原価の高騰と、たこ焼きに次ぐ商品への取組強化が課題。

## ①設備投資

新商品(鯛焼き・今川焼きなど)を製造するため、製造ラインを増設し、急速凍結機、焼成機及び逆ピロー包装機を導入。  
冷凍機の更新により凍結能力が30%向上し、製品の品質が向上。

## ②継続的な改善提案の奨励

従業員等からの製造工程に関する改善提案を積極的に受け付け、作業の効率化に取り組む。

## ③実際原価の把握とこれを踏まえた値付けの実行

営業・経理部門で連携し、製造原価計算書等の内容を把握・精査し、製造原価に基づき販売価格を決定。

## 経営力向上計画の策定による効果

- ① 製造ラインの増設により、製品の生産能力不足の課題を解消。
- ② 従業員からの改善提案を取り入れることにより、設備費及び人件費を軽減。
- ③ 製造原価に基づき販売価格を決定することで、製品ごとに利益を確保。

また、計画認定による支援措置(「設備導入時の金融支援」及び「設備導入後の税制措置」)を活用。